

インドネシア・ジャワ1ガス焼き火力発電プロジェクトの長期売電契約締結について

丸紅株式会社（以下「丸紅」）が、PT Pertamina (Persero)（以下「Pertamina」）、双日株式会社（以下「双日」）と共同出資している事業会社 PT Jawa Satu Power は、インドネシア・ジャワ島に1,760MWの新規ガス焼き火力発電所及び洋上 LNG 貯蔵・再ガス化設備の建設・運営を行うジャワ1ガス焼き火力発電プロジェクトに関わる売電契約をインドネシア国有電力会社（PT PLN (Persero)、以下「PLN」）と締結しました。

本件は、PLNより受注した同国初となる大型ガス焼き火力発電及び洋上 LNG 貯蔵・再ガス化事業です。今後、丸紅・Pertamina・双日は融資組成、及びインフラ設備の建設を経て、2021年に予定されている発電所完工から25年間にわたって PLN に対し売電を行います。

インドネシア政府は、急激な経済成長下で逼迫する電力需要に対応すべく、2019年までに約35,000MW相当の発電設備容量を増強する計画を立てており、IPP事業における海外企業の貢献が喫緊の課題となっております。丸紅・Pertamina・双日はインドネシアにおける電力の安定供給を通じて、同国のさらなる経済成長に貢献すべく、本件の開発を進め、早期の Finance Close、及び商業運転開始を目指します。

丸紅は国内を含む全世界22カ国において総計10,000MWを超える持分発電容量を保有しており、これまでの知見及びノウハウを活かし、アジアにおける電力の安定供給により各国の発展に貢献していきます。また、新たな試みとして、本件のような LNG の貯蔵・再ガス化及びそのガスを用いた発電を一つの事業として行う Gas-to-Power 事業にも今後注力していきます。

以上

<インドネシア・ジャワ1ガス焼き火力発電プロジェクト概要>

事業会社 : PT Jawa Satu Power
出資比率 : Pertamina 40%、丸紅 40%、双日 20%
所在地 : インドネシア西ジャワ州チラマヤ
発電設備容量 : 1,760MW
総事業費 : 約18億米ドル
売電先 : PT PLN (Persero)
売電期間 : 25年間

<関係各社概要>

●PT Pertamina (Persero)

設立 : 1957年
代表者 : Dwi Soetjipto (President & CEO)
所在地 : インドネシア・ジャカルタ
業種 : エネルギー事業

Marubeni

● 双日株式会社

設立 : 2003 年

代表者 : 佐藤洋二 (代表取締役社長)

所在地 : 日本・東京

業種 : 総合商社

< 案件所在地 >



ジャカルタの東方約 100km。